

子ロバキッズひろば 水曜日グループ 年中クラス 支援プログラム

12月 テーマ クリスマス・数える

法人理念	✳️キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✳️保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✳️職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週水曜日15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	テーマ「クリスマス」を通して世界の探索を促す。クリスマスの由来に親しみ、クリスマスの装飾や雰囲気を楽しみ、アドベントカレンダーで期待を持つ。 テーマ「数える」を通して考えるの発達を促す。いろいろなあそびを通して1～5までの数字、数詞、数唱などに親しみ、～より多い、少ないの違いや、同じに気付く。						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	身の回りのことを自分でやってみようとする。 当番活動を通して机を拭く、雑巾を洗う。行きたい時にトイレへ行く。 冬の感染症に気を付け、手洗い、うがいなどの必要性を考えていく。 手を洗う・うがいを丁寧に行う。
	運動・感覚	クリスマスに興味をもち、どんなものかを知る。 ハサミやのり、色々な素材、材料を使って製作あそびを楽しむ。（クリスマスツリー 招待状など） ○△□つなぎを作り部屋飾りをし、足らないとこに飾りを飾る。 1～5までの数あそびをする。 数を数えながら大縄跳び ゴム跳び（タイミングを図って両足ジャンプ）をする。太鼓や鈴などの楽器を叩く。 体を動かす心地よさを感じる物を数え、比較をしたりする 目で見比べて比較し「○○より多い」「○○より少ない」「同じ」数えて確認する。 （ポーリング お手玉入れ すごろく ） 体全体を目的に合わせて動かす 床の雑巾がけを高這いの姿勢で足を交互に出して前進しながら拭く。
	認知・行動	クリスマスの雰囲気を楽しむ イルミネーションを見に出かけ、クリスマス飾りを自分で見つけてみる。アドベントカレンダーで期待を持つ。 あそびの中で数えて遊ぶことを楽しむ ごっこあそびを通して数を数えたり、分類し比較する。1人につづつのコップ、皿、おかしなどを置く ワークシステム、机上課題に取り組む 数字のパズル・絵合わせカード・絵や物を見て比較する。
	言語 コミュニケーション	クリスマスの雰囲気を感じ、それに関する言葉を表現する 「クリスマス」「プレゼント」「トナカイ」「サンタクロース」「ツリー」「誕生日(イエス様)」「パーティ」「ケーキ」「アドベントカレンダー」を言葉で表現できるように散歩にも出かけ、身近にクリスマスを感じていく。 またメモリーカードなど通してクリスマスに関連する物であそぶ。 数に関する気付いたことを言葉にする 1から5まで数唱する。指さしをしながら5までの数を数える。順に数える。「いくつ」「歳」「多すぎる」「少ない」「足りない」「○○より多い」「○○より少ない」「ともだち」「みんな」「数える」を言葉にする
	人間関係 社会性	友だちと協力して目標に向けて取り組むことの達成感や楽しさを味わう。 クリスマス会に向けて準備を行う。（飾りつけ カード作りなど） 二人一組になって「なべなべそこぬけ」や「二人ギャロップ」「ボール運び」「ボール投げ」など友だちと協力するあそびを取り入れ同じ目的を持って遊ぶ。
歌・絵本など	絵本 こんとあき ばばあちゃんのクリスマス飾り クリスマスってなあに かずえほん パンダかぞえたいそう うた あわてんぼうのサンタクロース 赤鼻のトナカイ うた絵本 いいないいなクリスマス すうじのうた いっぱいでもにんじん わらべうた なべなべそこぬけ いっぴきちゅう ミニ文学（タオルとスカート）	
地域支援・地域連携 （地域交流・園外活動）	周辺散歩	
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う	
家族支援	クリスマスパーティーに招待する	
職員の質の向上	大阪府サービス管理責任者等基礎研修	
主な行事等	クリスマスパーティー 12月24日（水）	

作成日 12月1日